

厚狭高校と田部高校の再編統合により設置する新高校について（案）

1 新高校の校名

山口県立^{あ さ めい しん}厚狭明進高等学校

<選定の理由>

- 「厚狭」は、新高校の所在地をわかりやすく表している。
- 「明進」は、厚狭高校の校訓「明日を拓く」、田部高校の校訓「純真一路 ～一筋の道を求めてひたむきに前進・飛躍～」の意味合いを持ち合わせ、両校の伝統が継承されていることを表している。
- 新高校のコンセプト「未来を切り拓き、新たな価値を創造する力を育む学校」のイメージを表している。

2 スクール・ミッション

学科の枠を越えて、地域・社会と連携・協働した課題解決型学習や生活の質の向上に向けた実践的・体験的な教育活動を推進することで、確かな学力と、未来を切り拓き新たな価値を創造する力を育み、地域・社会の発展を担う、人間性豊かな人材を育成します。

3 設置学科・学級数

普通科（2学級） 生活創造科（2学級）
※家庭に関する学科

4 教育の特色の方向性

両校の伝統や取組を継承するとともに、さらに発展させた教育活動を展開

- (1) 教科等横断的な視点を踏まえた教育課程の充実
- (2) 進路実現に向けたきめ細かな指導の充実などによる、系統的・計画的なキャリア教育の推進
- (3) 生徒の主体性や他者と協働する力を育む、学科の枠を越えた教育活動の推進
- (4) 他校・他学科や地域・社会と連携・協働した探究活動の推進

【学科の特色】

普通科

探究的に物事を考え、新たな価値を生み出し、将来を見据えて自らのキャリアがデザインできる人材を育成

○ 多様な進路希望に応える選択科目の設定

- ・ 国公立大学や私立大学、専門学校等への進学や就職など、多様な進路希望に応える選択科目（数学Ⅲ、物理、英語コミュニケーションⅡ、生活と福祉、ビジネス基礎、簿記 等）を設置するとともに、きめ細かな個別指導を充実
- ・ 普通科と専門学科が併置されている環境を生かして、共通科目から家庭や商業の専門科目まで、多様な選択科目を設置 など

○ 進路意識の高揚を図る、3年間を見通した計画的なキャリア教育の推進

- ・ 将来のキャリアの基礎となる知識を身に付け、地域・社会の発展に貢献できる人材を育成するため、地域や大学・地元企業等との連携・協働による探究活動を実施
- ・ 地元の大学等からの出前授業や地域人材を活用した講演等を実施 など

生活創造科

家庭に関する専門性を身に付け、他者と協働して地域・社会の生活の質の向上と社会の発展を担う人材を育成

○ 家庭科の専門性を高める科目の設定

- ・ 地域・社会の発展に貢献できる人材を育成するため、家庭に関する専門的な知識・技術を身に付けられる専門科目を設置
- ・ 服飾、食物、保育等の分野において、より一層専門性を高める選択科目（ファッション造形、総合調理実習、保育基礎、生活と福祉 等）を設置 など

○ 生活産業にかかわる将来のスペシャリストを育むキャリア教育の推進

- ・ 地域の食材を生かした商品の開発・販売や商業施設等でのファッションショーなど、地域との関わりの中で、専門的な知識・技術を向上
- ・ 外部講師による実技講習、他校や他学科、地元企業と連携・協働した取組を推進 など

5 今後のスケジュール

令和6年 6月 6月定例県議会（「山口県立高等学校等条例」の改正）

11月 山口県立厚狭明進高等学校の設置

令和7年 4月 山口県立厚狭明進高等学校の開校